



5月29日 鹿屋市基地関係連絡協議会にて

郷原拓男の

市長コラム

第3回

新たな連帯で築く、 誰もが自立し支え合う鹿屋へ



近年、地域や隣人とのつながりの希薄化が進み、町内会の加入率低下や担い手不足など、共同体としての機能弱体化が深刻になっています。こうした『つながりの喪失』による『社会的孤立』は、私たちを古いしがらみや束縛から解放した反面、新しい連帯が作れずそれぞれが孤立を深め、結果として行政の肥大化を招きかねません。

そこで鹿屋市では本年度、時代に即した持続可能な地域づくりを目指し、「市民と行政の協働・共生」を掲げた『まちづくりの基本指針』の改訂を進めています。町内会が目指すべき姿や町内会の役割、行政が求める業務の明確化、若者や現役世代の加入促進策、さらには地域コミュニティ協議会への実効

7月の行動予定

(一部抜粋)

- 7/ 3(金) 6月議会最終本会議
- 7/10(金) 全国ハンセン病医療所
所在市町連絡協議会総会
- 7/14(火) 大隅肝属地区消防組合
議会臨時会
- 7/21(火) 鹿屋体育大学と鹿屋市
との連携協議会
- 7/28(火) 大隅総合開発期成会等
中央要望(～7/29)

※予定は変更になる場合があります。



▲5月17日、地域活性化のため、
横山町で開催された軽トラ市

性のある支援など、現場のリアルな課題を乗り越えるための具体的な方向性を見定めてまいります。

市民の皆様の知恵と熱意が集まることで、この指針は地域の未来を照らす『確かな道標』となります。制度と暮らしの隙間を埋め、支え合える鹿屋を共に作り上げるべく、皆様の貴重なご意見をお待ちしています。ともに頑張りましょう!!

COLUMN

85円切手をお貼りください

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

皆さんからの メッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております!

※掲載時に原稿の一部を手直します場合もあります。



▲ご意見フォーム

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢

歳

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

